

防災専門図書館



日本唯一関係図書15万5000冊

首都圏この図書館が面白い!

案内人 井上 理津子



館内に入ると、「新震災を報着」の棚に「近助の精じる20神」「文豪たちの関東大震災体験記」「富士山噴火の歴史」などの本。消

防署や環境団体の広報誌「防災・災害」を専門に

の数々が並び、東日本大

千代田区平河町2-14-1だ。

日本都市センター会館3階地下鉄各線永田町駅から徒歩4分/603-5216・8716/9~17時/土・日・祝日休

染も含み、関係図書15万5000冊、雑誌480タイトルを所蔵している

す」

と、公益社団法人全国

市有物件災害共済会図書

課長の森部隆さん。

公共建物を有する市が

加入しやすい火災保険が

「災害とは、人に災いを及ぼすものを指します。

自然災害に限らず、火災や事故、公害、放射能汚

染ナマズ」が泣き上戸のも」と再度食いつき、豊

年に行の「さいじの色街田」が話題に。著書に「旅情報場をゆく」「遊廓の

産院から」「名物『本屋さん』をゆく」ほか。

△フリーライター 奈良

県生まれ。2011年刊

行の「さいじの色街田」が話題に。著書に「旅情報場をゆく」「遊廓の

産院から」「名物『本屋さん』をゆく」ほか。

染も含み、関係図書15万5000冊、雑誌480タイトルを所蔵している

す」

と、公益社団法人全国

市有物件災害共済会図書

課長の森部隆さん。

公共建物を有する市が

加入しやすい火災保険が

「災害とは、人に災いを及ぼすものを指します。

自然災害に限らず、火災や事故、公害、放射能汚

染ナマズ」が泣き上戸のも」と再度食いつき、豊

年に行の「さいじの色街田」が話題に。著書に「旅情報場をゆく」「遊廓の

産院から」「名物『本屋さん』をゆく」ほか。



自宅の地盤の安全度もすぐわかる

加入しやすい火災保険が見えてください」と案内してもらひ、探つていく

ているが、「ぶりしてもと、総合的に「中の上」

实物を見たい」向きには「いい評価でひと安心

する。くれるやう。

次に「震災以降、居住

地の安全度を確かめに来る一般の方が増えています」と聞き、「じゃあ私も

なったため、1949年に全国の市が共済事業を始めたのが同会の発端。火災以外の損害の補償も拡大し、現在全国790の市うち681市が加入している。図書館図後者は「大津絵」を「江戸時代のかわら版もラフルに描かれた俯瞰図。後者は「大津絵」を「日本の断層マップ」(東京大学出版会2万円)、「首都大地震揺れ飛びつく。弘化4(1847)年の善光寺地震を描いた絵地図」と、「地図に公開のデジタル版でスマップ」(旬報社1800円)、豊島区防

防ぐため、「なるべくH災課発行の「洪水ハザードマップ」を持ってきてください」と教えた。調べたところ、「えんまの子、ひと酒を島区の我が家住所を告げてみる」と。図書の矢野陽子さんが「日本の液状化履歴マップ」(東京大学出版会2万円)、「首都会不

年に行の「さいじの色街田」が話題に。著書に「旅情報場をゆく」「遊廓の

産院から」「名物『本屋さん』をゆく」ほか。

次に「震災以降、居住地の安全度を確かめに来る一般の方が増えています」と聞き、「じゃあ私も